

【例題-3】



例題-3(現場写真)

①



①近



②



②



例題-3

(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年	月	日	時	調査番号			
		地震名又は降雨災害名								
被 告 発 生 場 所	都道府県 市 郡 区 町 村 地区 団 地 丁 目 番 号									
所有者・管理者氏名			記入者氏名	TEL:						
所有者・管理者の連絡先	TEL:		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 未了	<input type="checkbox"/> 居住者不在	<input type="checkbox"/> 老人独居住宅			
<被災状況図>							<input type="checkbox"/> 応急措置	<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 未了	
							<input type="checkbox"/> 被災無	<input type="checkbox"/> 簡易記録		
宅地地盤				のり面・自然斜面						
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ぶくれ	3.カリ-浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
5.のり面保護工変状	6.排水施設の変状		<p>※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>							
<p>山林</p> <p>5.0m</p> <p>$L = 7.0m$</p> <p>$\theta = 60\text{度}$</p> <p>ハラミ 20cm</p> <p>建物</p> <p>道路</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>山林</p> <p>建物</p> <p>道路</p>										
[平面図]						[断面図]				
被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []									
特記事項										

例題-3

のり面・自然斜面の基礎的条件							
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩	<input type="checkbox"/> 硬岩	<input type="checkbox"/> 不明	オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土	<input type="checkbox"/> 礫質土	<input type="checkbox"/> 粘性土	<input type="checkbox"/> 不明	排水施設	
	のり面高 (複合のり面は擁壁高含む)	最大高 (うち擁壁高)	m(平均高 m)	m	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり面、小段排水)	
	のり面勾配	度			擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面	
	のり長さ	m			家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
変状形態と配点表							
宅地地盤	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3 cm未溝	1	3~15 cm未溝又は複数	3	15 cm以上又は全面	5
	2 崩没(深さ)	20 cm未溝	2	20~50 cm未溝	4	50 cm以上	6
	3 沈下(沈下量)	10 cm未溝	2	10~25 cm未溝	4	25 cm以上	7
	4 段差(段差量)	20 cm未溝	3	20~50 cm未溝	5	50 cm以上	8
	5 隆起(隆起量)	20 cm未溝	7	20~50 cm未溝	8	50 cm以上	9
のり面・自然斜面	6 湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)					
	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3 cm未溝又は単数	1	3~15 cm未溝又は複数	2	15 cm以上又は全面	3
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未溝	3	10~30 cm未溝	4	30 cm以上	5
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滲壊状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
	5 のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工においてテンションクラックが見られるが吹付工のいずれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7
被災の判定値 (基礎点に変状点の最大値を加えた点数 無被害の場合は基礎・被害点の記載無し)	7 のり面内の木道管等の破裂	破裂して水が流出している。					8
	8 湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)					
	危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無	★被害程度の点数と危険度判定★ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1 ~ 3 点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4 ~ 7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8 ~ 10 点(危険、要避難、立入禁止)				
	所見記入者の意見 (※無被害の場合は記載無し)	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小	(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)			
拡大の見込		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 判断不可	(備考：)			

例題-3(解答)

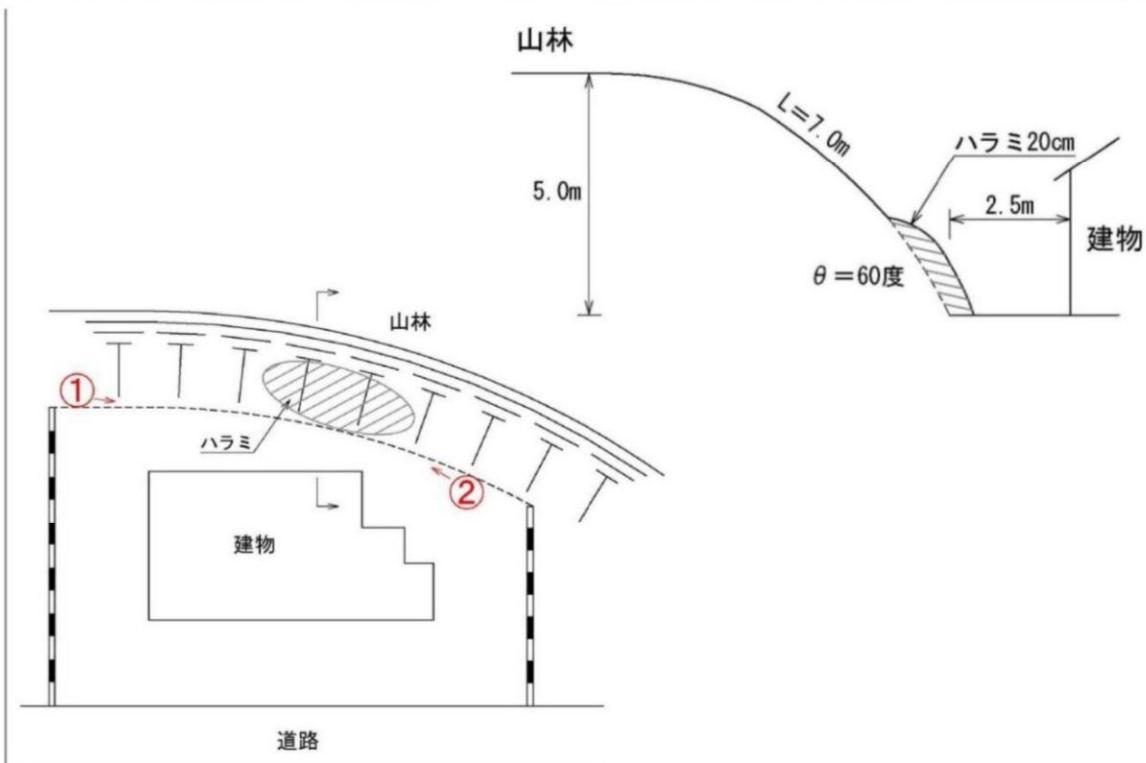
(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年月日時			調査番号				
		地震名又は降雨災害名								
被 告 発 生 場 所	都道府県			市 郡		区町村				
	地区 団地			丁目	番 号					
所有者・管理者氏名			記入者氏名	TEL:						
所有者・管理者の連絡先	TEL:		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 未了	<input type="checkbox"/> 居住者不在	<input type="checkbox"/> 老人独居住宅			
写真・図より【被災状況図】					<input type="checkbox"/> 応急措置	<input type="checkbox"/> 済	<input checked="" type="checkbox"/> 未了			
					<input type="checkbox"/> 被災無	<input type="checkbox"/> 簡易記録				
宅地地盤					のり面・自然斜面					
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ふくれ	3.ガリー浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状		<p>※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。</p> <p>ただし、調査箇所が分かることによる判定結果を住宅地図上に記載し、被害がないことが確認できる全景写真を撮影する。</p>						

解説

被災状況図は写真・図よりのり面・自然斜面のハラミに○をつけます。

例題-3(解答)



[平面図]

[断面図]

被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 []
特記事項	今後の余震に注意。	

解説

自然斜面には、建物近くに20cmのハラミを生じています。

例題-3(解答)

のり面・自然斜面の基礎的条件						
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明	オーバーハング	<input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input checked="" type="checkbox"/> 不明	排水施設	<input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)	
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)		最大高 5 m(平均高 5 m) (うち擁壁高 m)	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 植生土	<input type="checkbox"/> 構造物
のり面勾配		60 度	擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部	<input type="checkbox"/> のり面の中部	
のり長さ		7 m		<input type="checkbox"/> のり面の下部	<input type="checkbox"/> 全面	
			家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	: 下部 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
変 状 形 態 と 配 点 表						
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大
	1 クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は複数	3	15cm 以上又は全面
	2 陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上
	3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上
	4 段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上
	5 隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上
	6 湧水、噴砂	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+ 1点(上の点数に1点加える)				

解説

のり面高さは5.0m、のり長は7.0mになります。

例題-3(解答)

の り 面 ・ 自 然 斜 面	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大		写真より		
	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm未満又は複数	2	30 cm以上	3			
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5			
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8			
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9			
	5 のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のすれば認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9			
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7			
	7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。								
	8 湧水、落石・転石	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)								
	被害の判定値 <small>※危険点に変形状態の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し</small>	4 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1 ~ 3 点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4 ~ 7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8 ~ 10 点(危険、要避難、立入禁止)						
	危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無								
	所見記入者の意見 <small>※無被害の場合は記載無し</small>	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)					
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(備考：)						

解説
 変形状態は写真より、ハラミが20cmなので4点、湧水・落石は無いので無にチェックをつけます。
 したがって、判定値は4点となり、中被害となります。
 緊急度は中ですが、拡大の見込みは大となります。